PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

08-292636

(43) Date of publication of application: 05.11.1996

(51)Int.CI.

G03G 15/08

G03G 15/08

G03G 15/08

(21)Application number: 07-331331

(71)Applicant: NEC DATA TERMINAL LTD

(22)Date of filing:

20.12.1995

(72)Inventor: OISHI YASUSHI

(30)Priority

Priority number: 07 33626

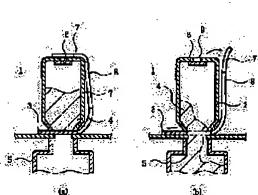
Priority date: 22.02.1995

Priority country: JP

(54) TONER SUPPLY MECHANISM

(57)Abstract:

PURPOSE: To prevent an electrophotographic device and its periphery from being stained because of the flying of remaining or retaining toner in the case of detaching a cartridge for supplying toner after supplying the toner. CONSTITUTION: This mechanism is constituted of a trunk part 2 and a shutter 3 which is opened/closed in the case of supplying the toner, and the toner 4 is stored in the inner part. A vent hole 9 to release air inside the cartridge for supplying toner 1 is formed at the upper part of the trunk part 2, and a filter 6 is attached to the hole 9. The filter 6 has a mesh smaller than the particle of the toner 4, and the toner 4 is prevented from flying outside the trunk part 2. Furthermore, a seal 7 for storage of the cartridge 1 is stuck to the upper part of the filter 6, and the seal 7 is connected to the shutter 3 via a ribbon 8. By pulling the shutter 3, the seal 7 is pulled and peeled.



EGAL STATUS

[Date of request for examination]

20.12.1995

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

Date of final disposal for application]

Patent number]

2806848

Date of registration]

24.07.1998

Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

24.07.2001

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(川)特許出願公開發号

特開平8-292636

(43)公開日 平成8年(1996)11月5日

(51) Int.CL ⁶	織別配号	庁内整理番号	PΙ		技術表示會所
G03G 15/08	112		G03G 15/08	112	
	506			. 506B	
	507		•	507E	

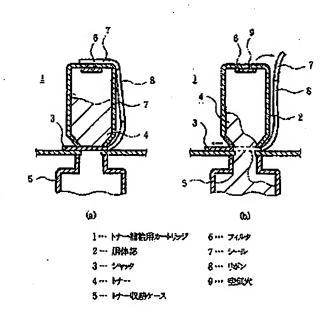
(21)出顧番号	特顧平7−331331	(71)出顧人	000232025		
(22)出願日	平成7年(1995)12月20日		日本電気データ機器株式会社 東京都湖布市上石原3丁目の番地1 大石 楽史 東京都湖布市上石原三丁目四九番地一 日 本電気データ機器株式会社内		
(31)優先権主張番号 (32)優先日	特額平7-33626 平7 (1995) 2月22日	(72) 党明者			
(33)優先權主張国	日本 (JP)	(74)代理人			

(54) 【発明の名称】 トナー揺給機構

(57)【要約】

【課題】 トナー結絡後にトナー結絡用カートリッジを 外す際に残留、滞留したトナーが飛散し電子写真装置と その周辺を汚損させることを防止する。

【解決手段】 胴体部2と、トナー補給を行なう際に関閉するシャッタ3とからなっており、内部にトナー4を収納している。胴体部2の上部にはトナー結給用カートリッジ1の内部の空気を抜くための空気穴9と、空気穴9に取り付けたフィルタ6があり、フィルタ6はトナー4の粒子より細い目であり、トナー4は胴体部2の外には出られないようになっている。さらに、フィルタ6の上部にはトナー補給用カートリッジ1の保管のためのシール7が貼り付けてあり、シール7はリボン8を経由してシャッタ3につながっている。シャッタ3の引くことにより、シール3が引張られ剝れる。



1

【特許請求の節囲】

【請求項1】 トナーを内包するための空洞を有する胴体部と、電子写真画像形成装置へのトナー供給の際に関くシャッタを備えた関口部とを具備するトナー補給機構において、トナー結給用カートリッジの関口部以外の部分に設けた穴と、前記穴を塞ぎ前記トナーの粒径より小さい目を有するフイルタを具備し、前記シャッタと連動し前記穴を関閉する機構とを含むことを特徴とするトナー補給機構。

【請求項2】 前記穴を設ける位置が、トナー補給の際 10 に前記トナーが前記フィルタをふさがない位置とする請求項1記載のトナー結給機構。

【請求項3】 トナーを内包するための空洞を有する胴体部と、電子写真画像形成装置へのトナー供給の際に関くシールを備えた関口部とを具備するトナー結絡機構において、トナー補給用カートリッジの開口部以外の部分に設けた穴と、前記穴を塞ぎ前記トナーの粒径より小さい目を有するフィルタと、前記胴体部の内部長手方向に前記トナーが前記胴体部に均等に入った時に達する高さの複数の仕切板とを含むことを特徴とするトナー補給機 20 標。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明はトナー結絡機構、特に、電子写真装置のトナー補給機構に関する。

[0002]

【従来の技術】従来のトナー結論機構について図面を参 照して詳細に説明する。

【0003】図3は従来の一例を示す断面図である。図3に示すトナー補給機構は、胴体部22とシャッタ23 30とを含んで構成される。電子写真装置のトナー収納ケース24にトナーを結給するため、シャッタ23を矢印A方向に引いて、トナー結給用カートリッジ21に充填してあるトナーをトナー収納ケース24に向けて落下させる。しかし、トナー結給用カートリッジ21はシャッタ23の部分しか出口がないので、トナーの一部がトナー結絡用カートリッジ21内部に残留する。さらに、トナー補給用カートリッジ21内部で空気の流通がないので、トナーを落下させる場合にトナーが舞ってしまい胴体部22の内壁にトナーが付着するような残留原因もあ40る。

【0004】また、トナー補給用カートリッジ21内のトナーは、銀送時あるいは保管時におけるトナー補給用カートリッジ21の姿勢によって、一方向に傾むいている場合があるので、それをそのままトナー収納ケース24に裁者してシャッタ23を開くと、トナー12aのような状態となり、トナー収納ケース24においても同様

2

することは困難である。

[0006]

【発明が解決しようとする課題】上述した従来のトナー 結結機構は、トナー結給用カートリッシ内部にトナーが 残留、滞留するので、トナー結給後にトナー結絡用カー トリッシを外す際に残留、滞留したトナーが飛散し電子 写真装置とその周辺を汚損させるという欠点があった。 【① 0 0 7 】

【課題を解決するための手段】第1の発明のトナー結結 機構は、トナーを内包するための空洞を有する胴体部 と、電子写真画像形成装置へのトナー供給の際に開くシャッタを備えた開口部とを具備するトナー結給機構において、トナー補給用カートリッジの開口部以外の部分に 設けた穴と、前記穴を塞ぎ前記トナーの粒径より小さい 目を有するフィルタを具備し、前記シャッタと連動し前 記穴を関閉する機構とを含んで構成される。

【0008】第2の発明のトナー結絡機構は、トナーを内包するための空洞を有する胴体部と、電子写真画像形成装置へのトナー供給の際に関くシールを備えた開口部とを具備するトナー結絡機構において、トナー補給用カートリッジの開口部以外の部分に設けた穴と、前記穴を塞ぎ前記トナーの粒径より小さい目を有するフィルタと、前記胴体部の内部長手方向に前記トナーが前記胴体部に均等に入った時に達する高さの複数の仕切板とを含んで構成される。

[0009]

【発明の実施の形態】次に 本発明について図面を参照 して詳細に説明する。

【0010】図1(a)、(b)は本発明の第1の実施 形態を示す模式断面図である。図1(a)に示すトナー 結結用カートリッジ1は、胴体部2と、トナー補給を行なう際に開閉するシャッタ3とからなっており、内部にトナー4を収納している。胴体部2の上部にはトナー結 治用カートリッジ1の内部の空気を抜くための空気穴9と、空気穴9に取り付けたフイルタ6があり、フイルタ6はトナー4の粒子(粒径:約8~12μm)より細い目であり、トナー4は胴体部2の外には出られないようになっている。さらに、フイルタ6の上部にはトナー結 治用カートリッジ1の保管のためのシール7が貼り付け てあり、シール7はリボン8を経由してシャッタ3につながっている。図1(b)に示すように、シャッタ3の引くことにより、シール3が引張られ剥れる。

【りり11】フイルタ6を設ける位置は、トナー補給の 際にトナーがフイルタ6をふさがない位置とする。フイ ルタ6を設けることにより、トナー補給用カートリッジ 1内に空気だけを出し入れでき、トナー4が舞ってしま うのを防ぎ、トレー収納ケース5にトナーをスムースに 11は、空気穴19を有する胴体部12と、空気穴19に取り付けられたフィルタ19と、胴体部12の内壁に取り付けられた複数の仕切板12a~12nと、胴体部12の開口部に設けたシール13とを含んで構成される。

【① ① 1 3】任切板 1 2 a ~ 1 2 n の高さは、シール 1 3が下方になるようにした際、トナー 1 4がトナー結給 用カートリッジ 1 1 で均等になる高さ以上あるととがよ す格い。トナー結絡用カートリッジ 1 1 2 を 2 に示すよう な状態で、トナー収容ケースに装者した後、シール 1 3 が引き離 されてゆく方向から仕切られた置のトナーが順次落下し てゆくので、トナー 1 4 はほぼ均等に分散されてトナー 1 収容ケースに入る。 2

【①①14】トナー結給用カートリッジが、鍛送、保管時にとる姿勢は特定できないが、仕切板12a~12nがあるので、トナー14が偏って結結されてしまうことが防げる。シャッタ3の代りにシール13を用いると、簡単な機構ですむ利点がある。

[0015]

【発明の効果】本発明のトナー結絡機構は、空気穴を追加し、この空気穴にトナーが漏れないように空気だけを*

* 通過させるフィルタを取り付けることにより、また、胴体部内に複数の仕切板を設けることにより、トナーが結 給機構内に残留、滞留しないので、トナーが結給機構を 取り外す際に、トナーが飛散し電子写真装置とその周辺 を汚損させことがないという効果がある。

【図面の簡単な説明】

【図1】(a)、(b)は本発明の第1の実施形態を示す模式断面図である。

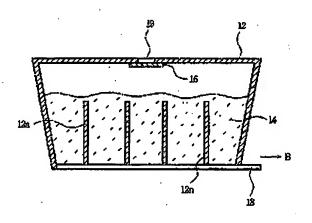
【図2】本発明の第2の実施形態を示す模式断面図であ うる。

【図3】従来の一例を示す模式断面図である。 【符号の説明】

- 1 トナー補給用カートリッジ
- 2 胴体部
- 3 シャッタ
- 4 トナー
- 5 ... トナー収納ケース
- 6 フイルタ
- 7 シール
- 26 8 リボン
 - 9 空気穴

> 4… トテー-5… トナー-遅熱ケース

9… 空気穴



[図2]



